

自治会連合会理事会（11月）会議報告

日 時 平成30年11月20日（火）午後2時～
場 所 市役所2階 2C会議室

1 あいさつ 飯田会長

2 議 題

(1) 市等協議・依頼事項

① 地域安全ニュースについて【回覧】

- ・電話で「お金」「カード」「還付」という言葉が出たら、振り込め詐欺だと思ってほしい。
- ・12月11日（火）～12月20日（木）までの10日間、年末の交通事故防止運動が実施される。年末はお酒を飲む機会が増える時季である。飲酒運転は絶対にしないように。
- ・県内では還付金詐欺が増えている。市内では、ハガキを使った架空請求詐欺が増えている。また、刑法犯では、自動車盗・オートバイ盗が増加傾向にある。注意してほしい。

（伊勢原警察署生活安全課 船橋係長）

② 商工会青年部50周年記念事業参加者募集について【回覧】

- ・商工会青年部50周年を記念して、「大山こまで世界一に挑戦」というギネスに挑戦するイベントが開催される。また、10年後に手紙が戻るタイムカプセルも募集している。参加者募集のため回覧をお願いしたい。

（商工観光課 谷亀主事、商工会青年部 熊沢実行委員長）

③ 市老人クラブ連合会賀詞交換会について【依頼】

- ・昨年まで研修会と併せて賀詞交換会を行っていたが、来年から新しい試みで、市内で賀詞交換を開催する。時間をとって情報交換をしたいと思っている。ぜひ、各地区からお一人理事の方に出席をお願いしたい。
⇒全地区代表が出席予定。変更があれば連絡をもらう。

（市老人クラブ連合会 守屋会長、森副会長、端山事務局長）

④ 「いせはらスポーツ推進委員だより（12月1日号）」について【回覧】

- ・年に3回発行。今年度2回目の発行となる。地区体育祭の様子、ニュースポーツの紹介、スポーツ推進委員の活動報告を掲載している。回覧のご協力をお願いしたい。

（スポーツ課 野場係長）

⑤ 平成31年「消防出初式」・「新春市民の集い」の開催について【周知】

- ・平成31年1月6日（日）午前9時30分から消防出初め式を総合運動公園自由広場で、新春市民の集いを市体育館サブアリーナで開催する。12月中旬に単位自治会長宛にご案内する。ご出席をお願いしたい。

（秘書課 吉川参事）

⑥ 平成30年度赤十字社員増強運動の結果について【報告】

- ・5月に実施した会員増強運動について報告。今年の実績は5,999,810円だった。この寄付金は国際救助活動、災害救援、救援物資の支給などに役立てられる。自治会長宛の通知を定例会でお渡し願いたい。

(福祉総務課 三河課長)

⑦ 地域包括支援センターの新設について【報告・回覧(成瀬のみ)】

- ・東部包括支援センターが成瀬地区と大田地区を担当していたが、新たに北部包括支援センターが開設され、成瀬地区の一部を担当することになった。担当地区については、別紙のとおり。12月15日号の広報いせはらに掲載し、電話番号なども公表する。成瀬地区については、回覧の協力をお願いしたい。成瀬地区については、定例会で説明をさせていただきたい。

(理事) 担当地区の変更の話であれば、いただいた資料で分かるので説明は不要。

→高齢者支援全般について話をさせていただきたい。

(介護高齢課 栗田係長)

⑧ 伊勢原市立地適正化計画について【報告】

- ・人口減少に柔軟に対応できる都市づくりを目指すため、人口密度の高い地域を核として、郊外住宅地や集落地などが互いに公共交通等で結ばれる都市づくり集約型都市構造(コンパクトシティ・プラス・ネットワーク)が求められる。立地適正化計画は、集約型都市構造による都市づくりの実現に向け、都市計画に基づく土地利用規制とともに、居住や都市に必要な機能を一定のエリアに緩やかに誘導していく仕組みが用意されている。計画に定める主なこととして、都市機能誘導区域、誘導施設、居住誘導区域などがある。伊勢原市では、立地適正化計画を平成30年度と31年度の2カ年で策定する。平成30年度においては、都市機能誘導区域及び誘導施設の案について12月1日から1月4日までパブリックコメントを実施する。あらゆる機会を使って情報を発信していきたい。11月の地区定例会に出向いて説明をさせていただきたい。

(理事) パブリックコメントという言葉が安易に使いすぎ。市民にはパブリックコメントという言葉知らない人もいる。「意見公募」などの言葉も併用すべきでは。

→今から修正できる資料などは修正する。

(理事) 国立社会保障人口問題研究所では、2035年に95,074人と伊勢原市の人口は減少するという推計だが、現実には微増しているという説明だった。この推計を元に計画を作るというのは説明と矛盾するのでは？

→人口の構成などを見ると減少に転じる可能性が高く、人口減少を見据えて計画を進めていく必要があるが、さらに研究を進めていく。

(理事) 人口が少ない地区は切り捨てられるということか？

→それぞれの地区を守っていくように、公共交通を充実させ人口密度を下げないように取り組んでいく。

(理事) 都市マスタープランとの連携は？

→都市マスタープランを基本とし、具体性を持たせた計画として作成する。

(理事) 地区別に資料を付けないのか？パブコメではどのような意見を想定しているのか？

→地区別に資料をつけるまでには至っていない。伊勢原駅と愛甲石田駅を拠点として一定程度の集落を都市機能として人口密度の低い集落を守っていくという考えである。

(理事) 新東名高速道路の建設に伴い、鉄道以外のアクセスも上がる。小田急線に偏らない計画にしてほしい。また、市の西部では、鶴巻温泉駅の利用者も多くいる。近隣市との連携も視野に入れた計画づくりが必要では。

→今後、様々な機会を捉えて本計画について情報発信をしていき、皆さんの意見を

広く聴いて計画づくりに活かしていきたい。

(理事) 理事会だけで、これだけの意見が出る。各地区の定例会の10分だけで終わる話ではない。効果を考えても、別途説明会を設けるべき。

→2年かけて計画を策定していく。一番いいタイミングで地区の定例会があるので、その場をお借りしたい。地区の定例会だけでなく、今後、色々なところで情報発信をしていきたい。意見については、後日、いただいても良いし、改めて説明会を開催することも可能である。

(都市政策課 鈴木係長)

(2) 連合会協議事項

① 自治会連合会理事懇親会について

3 情報交換

4 その他

○ 700MHz利用推進協会からテレビ受信障害防止対策について

・平成31年2月21日から試験電波を発信する。来週から電波の影響を受ける可能性がある332棟に対して戸別訪問に伺う。自治会長に問い合わせがあったら、フリーダイヤルを紹介してほしい。

○ 次回理事会 12月7日(金) 午後3時～ 市役所2階2C会議室

○ 地区定例会の日程確認

5 閉 会